

国立教育政策研究所 高等教育政策セミナー (10)
アセスメントによる教育改善と質保証
—James Madison University の取組から学ぶ—

開催案内

日時：平成 29 年 2 月 20 日 (月) 10:00~12:30

場所：建築会館 301・302 会議室

〒108-8414 東京都港区芝 5 丁目 26 番 20 号

(<https://www.ajj.or.jp/jpn/guide/map.htm>)

【趣旨説明】

James Madison University (JMU) は、バージニア州西部に位置する州立大学です。教員養成系の女子大学として 1908 年に設立され、教育を重視する伝統をまもりながら、学生数約 2 万人の 4 年制総合大学へと発展してきました。特に、JMU の「アセスメント研究所 (Center for Assessment and Research Studies)」は、高度な専門性をもって、大学のコース・エバリュエーション、プログラム・レビュー、学修成果アセスメントを牽引し、^{けんいん} 教学マネジメントの推進に貢献してきました。その功績をたたえ、2015 年には、米国高等教育アクレディテーション協議会 (CHEA) より、「学生の学修成果に係る優れた実践を展開する機関賞 (CHEA Award for Outstanding Institutional Practice in Student Learning Outcomes)」を授与されました。

JMU-CARS の創設者と現在の責任者をお招きし、JMU における大学の質保証にかかる理念と実践についてお話しいただきます。

講演 1. 「James Madison University における Center for Assessment and Research Studies の立ち上げについて-背景・理念・展望 (仮)」(逐次通訳)

講師：Dary Erwin (James Madison University)

講演 2. 「JMU-CARS の現在-取組概要・成果・課題 (仮)」(逐次通訳)

講師：Keston Fulcher (James Madison University)

パネルディスカッション

Dary Erwin

Keston Fulcher

Allison Ames Boykin (James Madison University)

川嶋太津夫 (大阪大学・未来戦略機構戦略企画室・教授) (依頼中)

司会・逐次通訳 深堀聰子 (国立教育政策研究所・高等教育研究部長)

- 定員 30 人（入場無料）
- 参加お申込み（2 月 17 日締切り） 下記情報を含む電子メールを[国立教育政策研究所チューニング情報拠点（tuning@nier.go.jp）](mailto:tuning@nier.go.jp)宛てにお送りください。
 - 標題:「アセスメントによる教育改善と質保証参加申込み」
 - 本文：①御氏名、②御所属

以上